

期待が高まる「高木凜々子ヴァイオリンリサイタル」 ～名器ストラディバリウスで奏でる優雅な名曲～



高木凜々子さんのプロフィールに、現在、清水高師氏に師事。使用楽器は黒沢楽器より貸与のストラディバリウス「Lord Borwick」(1702年)と書かれています。高木凜々子さんの師の清水高師先生は、横須賀出身の世界的なヴァイオリニストです。清水高師氏に師事というのを目にしたとき、当会館で開催した「清水高師ヴァイオリンリサイタル」の感動がよみがえりました。

清水高師先生は、ヤッシャ・ハイフェッツに師事しました。多くの人にとってヤッシャ・ハイフェッツは、20世紀の偉大なヴァイオリニストであるだけでなく、史上最高のヴァイオリニストとも言われています。ヤッシャ・ハイフェッツ、清水高師先生、高木凜々子さん、3人の関係を思うと何か感慨深いものがあり、「高木凜々子ヴァイオリンリサイタル」への期待が高まります。

高木凜々子さんの使用楽器は、ストラディバリウスです。ダイナミックな深みのある音色が特徴で「ストラディバリウスを超えるヴァイオリンはない」と言われています。黒沢楽器店は、貸与について次のように述べています。

黒沢楽器店が取り扱う3本目のストラディバリウス。この「Lord Borwick」は数年前から所有している。深い歴史的な意味を持つストラディバリウスを、音楽業界への貢献とその発展のために、またその音色を多くの方に聴いていただきたいと思い、その願いを叶えていただける演奏家を探していたところ、高木凜々子さんとのご縁をいただいた。高木さんの音楽への情熱、取り組み方に並々ならぬものを感じ、今後の活動の一助となるべくお貸出しすることとなった。ヴィルトゥオーソであるだけでなく、華のある演奏で聴衆を魅了することのできる高木さんは「Lord Borwick」との相性がとても良く、すでに数々の曲を演奏し、多くの人へ届けている。今後、楽器は彼女の魅力を、彼女は楽器の魅力をもっともっと引き出していこう。

(クロサワバイオリンNEWS・高木凜々子 With ストラディバリウスインタビュー 前編より)

11月26日、「高木凜々子ヴァイオリンリサイタル」。実力派の高木凜々子さんが名器ストラディバリウスで奏でる優雅な名曲に期待が膨らみます。